

あなたと県を結ぶかけ橋…………… 2001 January

県民だより



世界に誇る「快適空間しずおか」の実現



静岡県知事

石川 嘉延

謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。
皆様には、健やかに新年をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。

いよいよ二十一世紀の幕開けです。今世紀は「人、もの、情報」が地球規模で活発に行き交う大交流時代といわれています。経済のグローバル化が進展し、IT革命がそれに拍車をかけるように、個人や地域が直接世界各地とつながり、それぞれに個性や魅力を競い合う時代となりました。

こうした中で、私は、「世界的をつくろう」の心構えで、世界に誇る魅力を持ち、誰もが快適と感じる「快適空間しずおか」の実現を目指して、皆様と共に考え、共に行動してまいりたいと考えております。

本年は、新世紀のスタートにふさわしいイベントとして、街道の歴史と文化を生かした「東海道四〇〇年祭」を一年間にわたって県内全域で繰り広げていきます。また、花や緑に囲まれた心豊かな生活を提案する「二〇〇一年しずおか緑・花・祭」、世界に向けてお茶の魅力を発信する「世界お茶まつり」、駿河湾から海の恵みの大切さをアピールする「全国豊かな海づくり大会」など、本県の魅力を高め、将来の地域づくりにつながる多彩なイベントを皆様の協力と参加によって展開してまいります。

さらに、本年春には、ワールドカップサッカー大会の会場となる小笠山総合運動公園のスタジアム「エコパ」を開園するのをはじめ、静岡空港や第二東名自動車道など活発な交流を支える社会資本の整備を着実に進めるとともに、がんセンターの整備や健康づくり運動、男女共同参画の推進などの生活に密着した社会システムを充実していくことにより、誰もが生き生きと活躍でき、国内外から多くの人々が訪れる魅力ある地域づくりに取り組んでまいります。

財政環境は引き続き厳しい状況にありますが、生産性の高い行財政運営に努める中で、二十一世紀に本県が一層の飛躍を実現するための確かなステップアップとなる施策を積極的に推進してまいりたいと考えております。

「快適空間しずおか」づくりに皆様の御理解と御参加をお願い申し上げます。

平成十三年 元旦

1月号目次

- みんなでつくろう
21世紀の静岡県……………2
- 世界的をつくります
21世紀しずおかの挑戦
——新シリーズ——
- いちおししずおか・街道を歩く・食べる……………4
- お知らせ、ものしりメモ……………6
- 新春特別企画——
- このひと、県内各地のお正月行事、
みんなの広場……………8

100 古紙100%再生紙を使用しています

東海道四〇〇年祭

東海道宿駅制度制定400周年を記念して、街道の歴史、文化、交流をテーマに県内各地でイベントを開催



東海道中道しるべ

開催期間/平成13年1月1日～12月31日

明けまして おめでとうございます



発行/静岡県広報室
〒420-8601 静岡市追手町9-6
☎054-221-2231 FAX054-254-4032
静岡県庁総合案内/ ☎054-221-2455
県の人口/総数3,767,427人(10月1日現在)
(国勢調査速報値) (男1,856,937人、女1,910,490人)

ホームページ
<http://www.pref.shizuoka.jp/>

●県民だより2月号は、1月28日(日)に発行予定です。



いよいよ21世紀が到来!!



みなさんからいただいた
夢いっぱいのメッセージを紹介します。



資源の再利用で環境対策を



裾野市
真野隆春さん

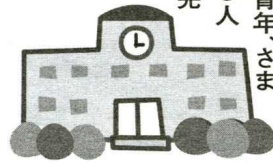
日本は資源に乏しい国で、他国よりほとんど輸入に頼っている現状です。一度使用して廃棄していたものを再利用し、大事な資源を有効利用して、廃棄物を最小限にする事により、大気汚染等、クリーン化に役立てる事が良い環境に貢献していくのではないのでしょうか。このような資源の再利用、対策を採っている企業、団体を、県としてバックアップし、環境問題に対する21世紀のスタートにして欲しいと思います。

まず教育の見直しを



三島市
三好悠久彦さん

21世紀は、教育を見直す時代です。不登校、高校中退者が増え続ける学校を見直し、つまり生徒や青年、さまざまな障害を持つ人たちに、学校を補完する教育の場を創造していきたい。



命の糧としての農業推進



富士宮市
中島邦造さん

まずは世紀のスタートの年に生あることを感謝しています。その生命を支えている源である食物を、単に換金作物として取り扱うのではなく、命の糧として取り扱うことができうる産業として、農業を育てていくためには、もはや農業者だけではなく、県民共通課題として、みんなで意識し、考え、育てること、21世紀の更なる健康を約束されると思います。

県民本位の県政の推進を



富士宮市
小川英治さん

一般家庭や老人が生活苦にあえぐことなく、環境が守られ、県民が等しく安泰に暮らせるための県政の運営、行政が特定にのみ偏向することなく、真に県民本位の県政の更なる確立、それらがすべて実現可能となつていくことを望みます。

永遠に歌い継ぎたい親の愛



清水町
関本公美さん

誰もが恐らく幼い頃に一度は聞いたことのある子守歌。「この子のかいさ」は、母が子を想う愛情の深さを星の数や沼津の千本松原の松の数に例えて歌われたものです。たくさんある静岡県ならではの歌が、次の100年でもずっと親から子に永遠に歌い継がれるとうれしいです。

進めたい地球環境改善



富士川町
吉田貞夫さん

21世紀は、循環型の生活を目指し、地球環境改善に努めたい。そのために、「森林(もり)づくり」を新たに「人づくり」「物づくり」「町づくり」の4つを、生涯学習の中で位置付け、夢の「ふさと」を実現していきたい。

豊かな自然、豊かな海を



沼津市
塩谷泰則さん

子どものころは遊び場として、今は仕事場として海とかわつていく。近年、マリンスportや、海洋深層水の利用などますます海の利便価値が見直されている。そんな海を生活の場としている者として、いつまでも豊かな自然、豊かな海であつて欲しいと思います。

「ごみのない富士山」に



沼津市 小学6年
佐藤真由美さん

私は、自然が大好きなあつて、「ごみのないきれいな富士山」がシンボルである静岡県になつたらいいなと思います。なぜかという、自然があるとおだやかでしかも日本高い富士山があるなんてみんなに自慢できるすてきな県だからです。

緑いっぱいのふるさとへ



富士市
石井美佐子さん

自分の住む市だけの発展を願うのではなく、隣の街にも、ちよと遠くの街にも出掛けていてよいところを学び、それを自分の住んでいる身近な所に生かし、やがて静岡県全体が緑いっぱいの空気も人の心も澄みきつたところになるようにしたいなあ、できたらいいなあと思います。

いじめをなくす「おたすけマン」



富士市 小学4年
千野椎花さん

いじめをかい決してくる「おたすけマン」が、どの学校にもいてくれたらと思います。「おたすけマン」はいじめられた子の相談もいじめている子の話もちゃんと聞いてくれて、いじめをうまくかい決してくるのです。「おたすけマン」がいればいじめで悲しむ子はいなくなると思います。

観光地でも国際化を推進



熱海市
山田ヤス子さん

県の東に位置する熱海は、伊豆半島と共に世界に知られるリゾート地です。21世紀は広く中国をはじめとするアジアからのお客様にぎわう熱海に向けていきたいと思っています。静岡県民として、東の玄関口でがんばります。

自然と共生する夢の交通網整備



蕨山町
川口江里子さん

静岡空港はリニアモーターカー発着場になつており、駿河湾には観光潜水艦がいたりきたり。地上では東名高速のまんなかに移動荷物ができており、トラックはもはや過去の産物となりつつある。タクシーは自動モーターカーとなる。また、お年寄りや子どもでも手軽に利用できる電気バスが、澄んだ空気の茶畑を走る。それが21世紀の静岡県。

緑の地球を子どもたちへ



富士市
渡辺俊昭さん

静岡県では、全国の4割ものトイレトベーパーが生産されています。21世紀は「環境にやさしい再生紙トイレトベーパー」が、今まで以上に注目されることを切に願ひ、行政の応援に期待します。「緑の地球を子どもたちへ」が、私たちの合言葉です。

生涯学習で静岡に新風



吉田町 大学1年
鈴木信彦さん

高齢化、少子化が進行していく中で、生涯にわたり学習できる環境を充実させて欲しいと思います。そして、21世紀は、われわれ若い世代が「このふるさと静岡県を担うのです。文化的な「静岡らしさ」を脈々と受け継ぎつつ、静岡県に新風をもたらしたいです。

子どもを伸び伸び育てたい



下田市
笹本ゆかりさん

誰もが悩みをもちながら、子育てをしている今、どんな些細な事でも誰かに相談でき、心を軽くし、子どもと伸び伸び育ちあつていきたいと思っています。保育士として、子育ての良きパートナーでありたいと同時に、相談機関の更なる充実を願ければ良いかと思っています。

自然にやさしい取り組みを



大仁町 小学4年
村本愛さん

自然とふれあう公園ができてほしいです。空気もよれてなく、太陽電池を使った車で、自然にやさしい取り組みをしてほしいと思います。鳥や魚、動物が気軽に観察できる公園もできてほしいです。

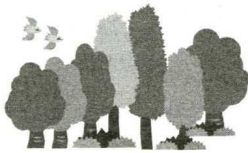


自然のたくさん恵みに感謝



大仁町
梅原欣二さん

この世紀、豊かな静岡の自然の恵みは、ヒトをその懐に誘って止まない。心地良い汗とともに、溶け込める山河であつて欲しいのです。たくさん恵みに感謝しながら、みんなで守り育みたい、田中山悠久の森を。

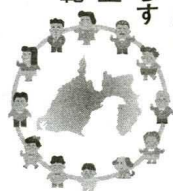




清水市
杉山万珠子さん

世界の模範となる静岡県

やっばし(四)季折々の自然の恵みを吸収し
ずっしりと収穫した農産物を糧として
お(老)いも若きも女も男も
手を携えて共に暮らす
か(限)りある生命の星
地球の、世界の、模範
たれ静岡県!!



清水市 高校3年
平岡勇輝さん

目標はオリンピック出場

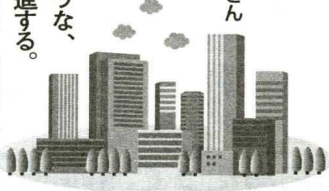
21世紀は、オリンピック目指してがんばりたい
と思います。これからは健全な心身を持つ若者を
育む県として、一層の発展を願っています。200
2年ワールドカップ、2003年NEW!!わかふじ
国体も楽しみです。



静岡市
新井泰さん

個性を生かした 街づくりの推進

欧米の都市に見られるような、
個性を生かした街づくりを推進する。
すなわち、建物の高さ、型、色など美観や景
観の調和と統一を図る。現在の県都の町名を、昔
の町名のイメージで、ゾーン別にリニューアルして
時間と空間の整合性を発信する。



静岡市
望月久里子さん

一人ひとりが問題意識を持つ

21世紀は少子高齢化に伴う介護問題等、さま
ざまな課題があります。一人ひとりが問題意識を
持ち、前向きに取り組んでいく姿勢が大事ではな
いでしょうか。「これからは安心して生き活きと
暮らせる静岡県」であってほしいと思います。



静岡市 大学4年
上田裕一郎さん

部活でスポーツの発展

大学生のスポーツを観戦されたことは
ありますか?私はラグビー部に所属して
いますが、中・高校生の部活ほど注目され
ないことが寂しいです。知らない顔ばかり
かもしれません。是非足を運んでみて
ください。近頃の若者もなかなかですよ!



静岡市 小学5年
後藤樹希さん

スポーツ専用のナイター設備を

ぼくはサッカーが大好きです。でも練習する
にしても空き地もなければ公園でボールをけ
ることもできません。そこで公園をもっとたく
さん作りたいと思います。その中にスポーツ
専用のスペースをつくり、夜でも使えるように、
太陽電池で動かすナイター設備を取り付けたい
ら良いと思います。



静岡市 大学4年
三田次郎さん

ふるさと時代を越える味方

私たちはかつて、そして生まれいでの母
親と土地を心の奥底に記憶している。新時代の
高度情報化社会では、空間をこえた個対個の
関係が強化される。しかし、ふるさととはどこに
行っても私たちの心強い味方となるだろう。



藤枝市 高校3年
鈴木香奈さん

広がれ! ユニバーサルデザイン

障害を持つ人と友達が旅行の計画を立てる時、
どこに行けるかと悩むより、どこに行こう
かと悩むほうがいい。ユニバーサルデザインが
静岡県にもっと広がれば私たちの生活も広がる。
21世紀の静岡県を思いきり味わいたい。



本川根町
海野善久さん

奥大井を多面的に活用

ふくよかな香りと、深い味わいの
川根茶は、自然の恵みと、300余年
の伝統に育まれ産地を支えてきまし
た。この緑豊かな森と川、ゆたかりと
時の流れる奥大井を、多面的活用と
県民の休養の地域として保全したい。



掛川市
赤堀幹夫さん

東海地震に備えて 災害救助犬を

20世紀には、さまざまな活動犬
が活躍してきました。東海地震が
予測される静岡県では、災害救助
犬がますます必要になると思われ
ます。私たちボランティアも頑張り
ますが、行政及び県民の皆様にも
御理解御協力お願い申し上げます。



浜松市 高校3年
黒田健成さん

人のこころが温かい静岡県に

2000 高文書書道部門の生徒実行委員
長を務め、全国から「何より温かいこころに
感動しました」との声をたくさん頂きました。
21世紀は、もっとも「人のこころが温かい
静岡県」になるよう、皆で心掛けたいです!



浜松市
飯上和子さん

公共交通の整備が発展のカギ

21世紀には、車社会から脱却して欲しいと
思います。もっと鉄道の本数を増やして利用
しやすくするべきだと思います。浜松にも、
もっとひかりのぞみが増えるようになれば、
ずいぶん便利になるのでは。



袋井市
岡本昌三さん

3世帯同居で 明るい家庭を

皆が健康で明るく暮らせる心豊かな21世紀が
来ることを祈ります。戦後、核家族化が進みまし
た。子や孫と一緒に住む3世帯家庭をぜひつづ
ていきたいと思います。



天竜市
鈴木耕治さん

県産の木材利用で山を活性化

近年、安い外国産の木材が多く使われるためス
ギやヒノキの山は放置され、荒れようとしています。
21世紀には、安全な県産の木材をどんどん使っ
てもらい、きれいな空気や、おいしい水を作る元氣
な山を作っていきたいと思っています。



浜松市 中学1年
小杉一秀さん

進む国際交流で魅力ある県に

21世紀の静岡県は、もっと国際色豊
かになってほしい。21世
紀、現在の社会問題を完
全に克服した静岡県
のすばらしさに引か
れ、外国人がどんどん
集まってくるような魅力
ある静岡県になっている
ことだろう。



浜松市 中学1年
石原亜紗美さん

大切にしたい助け合いの心

いじめなどの問題が起ったたりしないように、
一人ひとりが自分の命の大切さをわかって、み
んなで助け合えるような、そん
な心をもった人の集まる県にな
っているよう願っています。



浜北市
高林哲司さん

自然と共生する社会に

私は緑化産業に携わっていますが、
この業界は今不況の真っただ中にい
ます。身近な明るい話題としては、
国際園芸博覧会の開催、自然と共生する
社会への移行等、決して未来は暗く
ないと思います。社会の価値観の変
化に対応し、伝統技術を伝承しつつ、
新しい品種の改良等、21世紀に向けて
業界一丸となって頑張っていきたい
と思います。



浜松市
小野きみ子さん

良い県民性と 大自然の恵みに感謝

風光明媚な静岡が大好き。富士山、
伊豆、静岡の町、奥大井、浜名湖、湖西
連峰、北遠をこよなく愛する一人です。
大自然の恵みと勤勉で努力の県民性
に培われ、多くの先人に築き上げられ
た豊かな静岡県。21世紀には、国内
はいままでもなく、広く世界の人々
と交流して、良き県民性を発信し、
大自然の恵みに感謝して、今以上に
充実した夢のある静岡県にしたい。



舞阪町
鈴木邦夫さん

浜名湖は富士山と並ぶ 貴重な財産

浜名湖は、富士山と並ぶ貴重な
財産です。浜名湖には、魚の産卵場
及び保育場としてアマモの群生地や
干潟などが数多くあります。この自
然環境を守り、浜名湖、遠州灘沿岸
の漁業や養殖業の振興を図りたい
と思います。



小笠町
小池克昭さん

消費者と生産者の相互理解が大切

消費者と農業生産者が共に暮らすこの静
岡県です。21世紀は、共に暮らす我々県民が、
お互いのコミュニケーションをもっと大切にして、
お互いの理解を深め合える静岡県になっ
てほしいと思います。



浜岡町
鴨川典子さん

バランスのいい発展で 日本の屋台骨に

駿河湾と遠州灘からの豊富な海の幸。高い生
産力の工業地帯と温暖な自然を生かした農業
地帯の混在した大地を走る2本の大動脈・東
名高速道路。富士山をバックに次々と離着陸す
る飛行機で、空の交通網も完備。名実ともに日
本の屋台骨。それが21世紀の静岡県。



浜松市
岡田裕之さん

医療機器にも光技術を応用

「始めの歩」が無ければ何も始まらない。
人類には分らない事が無限にあつて、
この一歩に勇気が要る。光技術を利用し
て「県民のガンによる死亡を激減させたい」。
医療機器開発者としてこの一歩を踏
み出している。



浜松市 中学1年
皇甫紗理さん

守り続けたい伝統文化

静岡を、近代化だけをすすめるのでは
なく、伝統や文化も守り続けていく地
域にしたいです。浜松祭りや、方言など
いつまでも人々の心に残
るような伝統、文化を大
切にしたいです。



世界的をつくります 21世紀しずおかの挑戦

新しい世紀の始まりにあたって、静岡県のこれからの姿や、県政の方向性などについて、アナウンサーの田村浩子さんが石川知事にインタビューしました。



知事 21世紀のキーワードの一つは、自立することです。自ら意思と責任で行動し、それぞれの能力を伸ばし、これを大いに発揮して、社会に貢献していくことが大切です。

田村 最近、社会で活躍されている高齢者の方や障害者の方も多くいますね。

知事 そうですね。そうした特定の人だけでは、あらゆる人が、まず自立することを考えるということが重要です。

田村 それと同時に、共生ということが非常に大きなテーマです。お互いに助け合うとか、力を与え合うといった意味です。NPO活動は、その最たるものですね。今まで行政が行っていたことも、NPOの方が相手の気持ちに立ったサービスができるという場合もあります。今後こうした面で、NPOは大きな役割を果たしていくでしょう。

田村 こうした活動を通じて人から感謝されると、人の役に立っているというところで、生き甲斐を感じますよね。そうすると、誰もが自由に社会で活躍できるような環境が求められますね。

知事 そうですね。県では、ユニバーサルデザインの方に基づいて、さまざまな施策を進めています。これによって、年齢・性別・障害の有無などにかかわらず、すべての人々が自由に活動し、生き生きと生活できる社会環境の整備を進めています。

田村 ユニバーサルデザインが21世紀の静岡県の社会環境のキーワードということですね。



＜インタビュー＞田村アナウンサー(SBS)

「快適空間しずおか」に不可欠な3つの公共財の整備・充実

田村 知事は常々、県政の課題として3つの公共財の整備・充実について話されています。社会資本、自然環境、そして社会システムの3つです。それぞれが、まず社会資本についてお聞かせください。



石川知事

知事 社会・経済活動が盛んになり、日々快適に暮らせる環境を整えるためには、その時代に合った社会資本の整備が欠かせません。静岡県は、これからの時代を担っていく人々が必要とする計画に整備していく必要があります。

そこで県では、新世紀創造計画のもとで、「陸・海・空」の3次元にわたる、これからの時代にふさわしい社会資本の整備に努めています。空は静岡空港、海は清水港、田子の浦港、御前崎港などの港湾機能の強化、陸は第二東名自動車道や中部横断自動車道、伊豆縦貫自動車道、三遠南信自動車道など高規格幹線道路のネットワークの整備に取り組んでいます。

田村 完成が待ち遠しいですね。次に自然環境についてお聞かせください。

知事 温暖化現象など地球規模での自然環境の異変が問題になっています。また多様な樹木があった里山が、人の手が入らなくなったために竹やぶに変わってしまったなど、身近な自然環境の荒廃も進んでいます。美しい自然

環境を保全し、より良くしていく必要があります。これは個人の力だけでなく、社会全体で取り組んでいく必要があります。

田村 美しい自然環境を次の世代に確実に継承していくことが大切ですね。3つめの社会システムについてお聞かせください。

「快適空間しずおか」に不可欠な3つの公共財の整備・充実

田村 知事は常々、県政の課題として3つの公共財の整備・充実について話されています。社会資本、自然環境、そして社会システムの3つです。それぞれが、まず社会資本についてお聞かせください。



石川知事

知事 社会・経済活動が盛んになり、日々快適に暮らせる環境を整えるためには、その時代に合った社会資本の整備が欠かせません。静岡県は、これからの時代を担っていく人々が必要とする計画に整備していく必要があります。

そこで県では、新世紀創造計画のもとで、「陸・海・空」の3次元にわたる、これからの時代にふさわしい社会資本の整備に努めています。空は静岡空港、海は清水港、田子の浦港、御前崎港などの港湾機能の強化、陸は第二東名自動車道や中部横断自動車道、伊豆縦貫自動車道、三遠南信自動車道など高規格幹線道路のネットワークの整備に取り組んでいます。

田村 完成が待ち遠しいですね。次に自然環境についてお聞かせください。

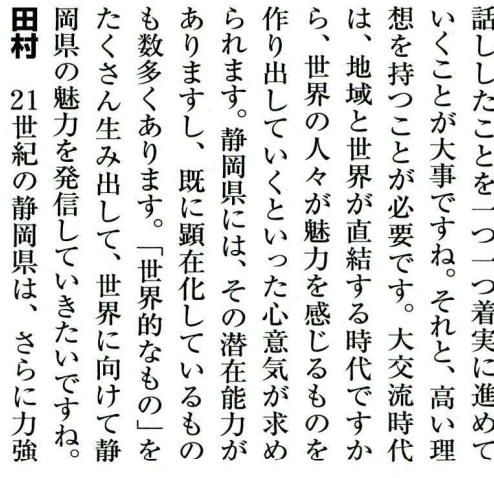
知事 温暖化現象など地球規模での自然環境の異変が問題になっています。また多様な樹木があった里山が、人の手が入らなくなったために竹やぶに変わってしまったなど、身近な自然環境の荒廃も進んでいます。美しい自然

環境を保全し、より良くしていく必要があります。これは個人の力だけでなく、社会全体で取り組んでいく必要があります。

田村 美しい自然環境を次の世代に確実に継承していくことが大切ですね。3つめの社会システムについてお聞かせください。

高い理想を持って、一つ一つ着実に施策を推進

田村 最後に、「快適空間しずおか」の実現に向けて、どのように進めていかれるのかお聞かせください。



石川知事

知事 中長期的な展望が大筋で間違っていないかを常に検証しながら、今までも話したことを一つ一つ着実に進めていくことが大事です。それと、高い理想を持つことが必要です。それと、高い理想は、地域と世界が直結する時代ですから、世界の人が魅力を感じるものを作り出していくといった心意気が求められます。静岡県には、その潜在能力があります。既に顕在化しているものも数多くあります。「世界的なもの」をたくさん生み出して、世界に向けて静岡県の魅力を発信していきたいですね。

田村 21世紀の静岡県は、さらに力強く目的に向かって進んでいくということですね。知事も、とてもパワフルと聞かれますが、何か健康法があるのですか。

知事 お茶とみかんを食べること、それから真向法という一種のストレッチ運動をしています。

田村 静岡県産の健康食が知事の元気の源ということですね。今年も静岡県にとっても素晴らしい年になるよう期待しています。どうもありがとうございました。

知事 ありがとうございます。県民の皆様にも、どうか良い年となりますように。それから、特に交通安全に心掛けて、楽しいお正月をお過ごしください。

静岡県知事
石川 嘉延
茶飲み富士

【材料 (4人分)】
●鶏もも肉1枚 (200g)、ニンジン1本、ゴボウ1本、レンコン1/3筋、タケノコ1/2本、干しシイタケ4枚、こんにゃく1/2丁、キヌサヤ12枚 (彩り用)
●出し汁1 1/2カップ、干しシイタケの戻し汁1/2カップ、砂糖大さじ3、みりん大さじ4、酒大さじ4、しょうゆ大さじ4、油少々、塩少々

【作り方】
①干しシイタケは水に戻して軸を切る。こんにゃくは湯通しして手でちぎる。
②鶏肉は一口大に切る。レンコン、ゴボウは皮をむいて乱切りし、水に放ちてあくを抜く。ニンジンも皮をむいて乱切り、タケノコも乱切りにする。
③鍋を熱し油をなじませて鶏肉を入れ、色が変わるまでいため、他の材料を加え、だし汁とシイタケの戻し汁、他の調味料を加える。
④はじめは強火で、煮立ったら火を弱め、あくを取り除き、落とし切った後、汁気がなくなるまで煮込む。途中、鍋をあわって全体に味をなじませる。
⑤器に盛り、湯がいたキヌサヤを散らす。【1人分 380kcal】

【材料 (4人分)】
●鶏もも肉1枚 (200g)、ニンジン1本、ゴボウ1本、レンコン1/3筋、タケノコ1/2本、干しシイタケ4枚、こんにゃく1/2丁、キヌサヤ12枚 (彩り用)
●出し汁1 1/2カップ、干しシイタケの戻し汁1/2カップ、砂糖大さじ3、みりん大さじ4、酒大さじ4、しょうゆ大さじ4、油少々、塩少々

【作り方】
①干しシイタケは水に戻して軸を切る。こんにゃくは湯通しして手でちぎる。
②鶏肉は一口大に切る。レンコン、ゴボウは皮をむいて乱切りし、水に放ちてあくを抜く。ニンジンも皮をむいて乱切り、タケノコも乱切りにする。
③鍋を熱し油をなじませて鶏肉を入れ、色が変わるまでいため、他の材料を加え、だし汁とシイタケの戻し汁、他の調味料を加える。
④はじめは強火で、煮立ったら火を弱め、あくを取り除き、落とし切った後、汁気がなくなるまで煮込む。途中、鍋をあわって全体に味をなじませる。
⑤器に盛り、湯がいたキヌサヤを散らす。【1人分 380kcal】

筑前煮
根菜たっぷり
根菜たっぷり
根菜たっぷり

白須賀の宿
白須賀の宿
白須賀の宿

白須賀の宿
白須賀の宿
白須賀の宿

白須賀の宿
白須賀の宿
白須賀の宿

白須賀の宿
白須賀の宿
白須賀の宿

事、希望モニター名(両方を希望の場合は優先順位を記入)を明記 〒420-8601 県民生活室
 ☎054(221)2178 FAX 054(221)2642

県立高等学校講師の登録

県立高等学校の教諭(特別休暇、育児休業等)の代替として必要に応じ任用します。 ●対象/高等学校教諭免許取得(見込み)の方、年齢制限なし ●提出書類/履歴書(市販の履歴書の用紙B5判表裏:写真貼付、教員免許の種類・教科・担当可能科目記入)、志望理由書(B5判400字詰め原稿用紙1枚) ●申込み・問合せ/封筒の表に「講師登録」と朱書き 〒420-8601 県高校教育課
 ☎054(221)3117~3119

催し

SPAC 1月公演

「サド侯爵夫人」全国7つの公共ホールが共同で自ら新しい作品を創造・発表する「公共ホール演劇製作ネットワーク事業」の静岡公演(車椅子対応可)
 ●会場/静岡芸術劇場(静岡市) ●開催日時/12日(金)・13日(土)開演19時、14日(日)開演14時、17日(水)・19日(金)・20日(土)開演19時、21日(日)開演14時 ●料金/4,000円(ペア7,000円)
 「卒塔婆小町(演劇)」能や舞踊の身体的感覚を取り入れた関美能留演出の作品 ●会場/県舞台芸術公園「椿円堂」(静岡市) ●料金/3,000円(ペア5,000円) ◎予約/静岡芸術劇場チケットセンター ☎054(202)3399 ※1月8日(月)10時から受付開始 ◎問合せ/財)静岡県舞台芸術センター ☎054(203)5730

グランシップお正月広場

日本のお正月遊び・餅つき等 ●開催日時/1月1日(月)~3日(水) 10時~17時(1日のみ13時~) ●会場/グランシップ(静岡市) ●問合せ/財)静岡県文化財団 ☎054(203)5714
 http://www.granship.or.jp
 ●休館日/1月16日(火)~18日(木) ※施設の予約受付も行いません。情報ラウンジ、レストラン等も休みです。静岡芸術劇場は除く。



県立森林公園

簡易炭焼き窯による竹炭づくり体験教室

●開催日時/1月26日(金)17時30分~27日(土)10時30分 ●対象/1月26日に県立森林公園森の家(浜北市)に宿泊される方 ●定員/30人(先着) ●費用/9,000円 ●受付開始/1月4日(木) ●申込み・問合せ/電話、FAXに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記 県立森林公園森の家 ☎053(583)0090 FAX 053(583)3091

富士山ふれあいの森林 冬の観察会

雪に残る動物たちの足跡・春を待つ冬芽の観察 ●開催日時/2月18日(日)10時~15時 JR富士駅(8時50分)、県富士総合庁舎(9時)からバスが出ます。 ●定員/40人(先着) ●申込み・問合せ/ハガキ・FAXに住所、氏名、年齢、電話番号(参集方法)を明記 〒416-0906 富士市本市場441-1 県富士農林事務所 ☎0545(65)2202 FAX 0545(64)8430

県立清水高等技能専門学校「技能祭」

作品の展示・即売、ものづくり教室、訓練機器の実演、模擬店、ゲームなど ●開催日時/1月28日(日)10時~13時 ●会場・問合せ/県立清水高等技能専門学校 ☎0543(45)2032

静岡森づくりフォーラム・ワークショップ

●開催日時・内容・会場・定員・費用/2月17日(土)~18日(日): 間伐、チェーンソー講習(清水市神沢原) 40人(先着) 日帰り1,000円、宿泊5,000円 2月18日(日): 竹の伐採、竹炭焼き(浜松市佐鳴湖公園内) 親子30人(先着) 100円 2月24日(土)~25日(日): 制水工づくり(富士市勢子辻) 50人(先着) 日帰り500円、宿泊5,000円程度 ●申込み・問合せ/ハガキ・FAX・Eメールに住所、氏名、電話番号、郵便番号、参加希望ワークショップ、宿

泊の有無を明記 〒420-8601 県森づくり室
 ☎054(221)2682 FAX 054(255)6495
 Eメール moridukuri@hq.pref.shizuoka.jp

伊豆文学塾

三木卓さんによる講演「静岡県で育って」と表彰式 ●開催日時/2月10日(土)14時30分~16時30分 ●会場/三島グランドホテル(三島市) ●申込み・問合せ/電話、ハガキ・FAX・Eメールに住所、氏名、電話番号を明記 〒420-8601 県文化課 ☎054(221)3109 FAX 054(250)2784
 Eメール shizuoka@po.sphere.ne.jp

富士山こどもの国

「新世紀 遊び初めだよ!全員集合」

●開催日時・内容/1月2日(火)~3日(水) 10時~15時 正月あそび(凧上げ、羽根つき、けん玉、こま回し)、凧づくり ※書初めの助・初め太郎(2日のみ)、餅つきスペシャル21(3日のみ)

「突撃 びゅんびゅん大作戦」

●開催日時・内容/1月7日(日)~8日(月) 10時~15時 こどもの国冒険王伝説~完結編~、ぐにゃぐにゃ凧をつくろう!など ◎問合せ/富士山こどもの国 ☎0545(22)5555
 http://www.kodomo.or.jp



県立水泳場10周年記念イベント

シドニーオリンピック メダリストの中村真衣選手を招待し、模範泳法や小学生との競泳を行います。(午後からは施設を無料開放) ●開催日時/1月8日(月)9時~20時 ●会場・問合せ/県立水泳場 ☎054(296)3675

ハッピーウィークエンド イン 三ヶ日

野鳥観察教室、野鳥セミナーなど ●開催日時/2月24日(土)13時~25日(日)15時 ●対象/15家族 ●費用/2,200円(1人) ●受付期間/1月7日(日)~16日(火) 9時~17時 ●会場・申込み・問合せ/県立三ヶ日青年の家 ☎053(526)7156

ふれあい家族 part II

●開催日時/2月24日(土)13時15分~25日(日)12時 ●対象/家族・小グループ(6人以内) ●定員/100人 ●費用/2,300円(1人) ●受付期間/1月24日(水)~25日(木) 9時~17時 ●会場・申込み・問合せ/県立朝霧野外活動センター ☎0544(52)0321

県立美術館「第15回 富嶽ビエンナーレ展」

2日(火)・3日(水)の観覧者には絵ハガキセットをプレゼント ●開催期間/1月2日(火)~28日(日) ●開館時間/9時30分~17時(入場は16時30分まで) ●会場・問合せ/県立美術館 ☎054(263)5755
 http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

その他

インターネット博覧会静岡県パビリオン開館

5つのゾーンで、CG動画などのリアル感のある映像により楽しいイベントを展開(バーチャル富士登山、富士山・駿河「夢の旅」、深海の宝箱、大探検エントリー) ●テーマ/「標高7000m!」のワンダーワールド ●問合せ/県政策企画室 ☎054(221)3274
 http://www.7000m.com/inpaku/



1月の巡回交通事故相談

9日(火) 新居町民センター 10日(水) 熱海市役所 12日(金) 大東町健康福祉センター 16日(火) 下田市役所 17日(水) 函南町役場 19日(金) 相良町役場 22日(月) 清水町役場 24日(水) 東伊豆町役場 ●時間/10時~15時 ●申込み/会場地の市町村役場 ●問合せ/県交通事故相談所 ☎054(252)9990

骨髄ドナー 一斉登録説明会

●開催日時/1月28日(日)10時~15時 ●会場/静岡市保健所 ●対象/ドナー登録に家族が同意されている20~50歳の健康な方 ●受付期間/1月4日(木)~26日(金) 9時~21時 ●予約・問合せ/財)骨髄移植推進財団 ☎0120(445)445

動物取扱業の方は届出が必要です

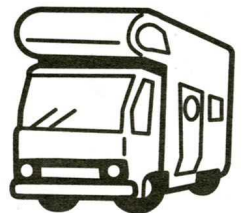
12月1日から「動物の愛護及び管理に関する法律」の施行により、動物の販売や保管、貸出し、訓練、展示をしている方、または営業する方は、事業所ごとに保健所への届出が義務付けられました。既に営業している方は、1月30日までに届出が必要です。 ●問合せ/県健康福祉センターまたは県環境衛生室 ☎054(221)2347

「道の相談室」開設

ふだん、何気なく通っている道。何か困ったこと、お気づきのことはないですか。道路に関する意見・提案・相談は「道の相談室」までお願いします。道の相談室/ ☎0120(106)497
 ☎052(841)3718 ●受付時間/9時30分~12時、13時~17時(土・日・祝日・年末年始を除く) ●問合せ/県道路企画室 ☎054(221)3013

キャンピング車の自動車税率が変わります

4月1日から税率が変わります。現在の一律33,000円から排気量ごと区分された乗用車の8割の税率となります。(経過措置あり) ●問合せ/県財務事務所または県課税室 ☎054(221)2043
 Eメール kazei@hq.pref.shizuoka.jp



日本一深い 駿河湾 全国豊かな海づくり大会

▼豊かな水産資源に恵まれた駿河湾は富士山と並ぶ静岡県の象徴ですが、この駿河湾が日本一深いことをご存知ですか?一番深いところでは2500メートル以上もあります。▼そして、複雑な海底地形に暖かな黒潮と冷たい親潮が入り込み、マダイ、タチウオ、シラスなど、さまざまな水産資源を育んでいます。確認されている魚類は千種類以上。ほかに、サクラエビや世界最大のタカラアサギ、さらに、生きた化石といわれるラプカ(原始的なサメ)やサンゴなども見られます。▼こんな魅力いっぱいの駿河湾で全国一の水揚げ量を誇るのが、カツオやマグロの遠洋漁業の基地としても有名な、焼津です。▼県では現在、新焼津漁港に海洋深層



水の取水施設を建設中です(今年完成予定)。高栄養性、清浄性などの特徴をもつ深層水は、養殖や食品産業など、さまざまな分野への活用が期待されています。▼21世紀の幕開けを飾る今年10月28日、この新焼津漁港で「第21回全国豊かな海づくり大会」が開かれます。テーマは「うみがすき、魚いっぱい、あおいうみ」。私たちのかけがえのない海を次の世紀にも大切に引き継いでいけるよう、海への愛情を持ち続けたいものです。



12月の答え ③緑色
 応募総数3565通、正解3479通の中から、次の方々に「伊勢えび(2尾)」をお送りしました。
 当選者(敬称略)
 有ヶ谷利彦(藤枝市) 小笠原昭司(清水市) 小笠原孝子(浜北市) 片岡 矩子(焼津市) 川口 立子(大仁町) 河原崎久和(静岡市) 鈴木 伴江(磐田市) 高崎 恵子(函南町) 田京 美紀(伊東市) 戸塚 章子(相良町) 富岡 益代(裾野市) 中島 広美(三島市) 長瀬 順子(御殿場市) 西村由紀子(清水町) 野毛 忠明(富士宮市) 松井恵美子(浜松市) 村田 肇(清水市) 森田 和昌(掛川市) 山科なるみ(清水市) 山ノ内ヒデ子(伊東市)

試験

平成13年度 県立学校用務員採用・選考試験

●対象／中卒以上、20～50歳の方 ●受付期間／1月15日(月)～19日(金) ●試験日／2月9日(金)
●会場／芙蓉荘(静岡市) ●問合せ／〒420-8601 県高校教育課 ■054(221)3117～3119 ※募集案内を請求する場合は、返信用封筒(角2号)に住所、氏名を記入し、120円分の切手を貼付

平成13年度 県立浜松技能開発専門学校追加募集

●募集科／機械技術科・建築科 ●対象／概ね30歳以下の方 ●受付期間／2月1日(木)～13日(火)
●試験日／2月21日(水) ●会場・問合せ／浜松技能開発専門学校 ■053(462)5603

危険物取扱者試験

●試験日／2月18日(日) ●種類／乙種第4類、丙種 ●手数料／乙種3,400円、丙種2,700円
●試験地／沼津市、富士市、静岡市、島田市、浜松市 ●受付期間／1月12日(金)～17日(水) ●申込み・問合せ／〒420-0034 静岡市常盤町1丁目4-11 杉徳ビル内 (財)消防試験研究センター静岡県支部 ■054(271)7140

第3回理容師試験・美容師試験

●試験日／2月5日(月)～3月4日(日) ●会場／実技：各都道府県、静岡県理容美容専門学校 筆記：東京都ほか14カ所 ●費用／実技：13,000円 筆記：11,000円 ●受付期間／1月10日(水)～16日(火) ※願書配布は、1月5日(金)まで ●問合せ／(財)理容師美容師試験研修センター静岡県支部 ■054(272)6840

講座・講演会

2月の1万人県民インターネットスクール

原則として午前(10時～12時)午後(13時～15時)の2回開催(詳細は市町村広報紙をご覧ください)

●定員／各回20人程度(選考) ●対象／パソコンのキーボードにも触れたことのないような初心者(高齢者・主婦等優先) ●開催地／静岡市、熱海市、三島市、富士市、磐田市、掛川市、袋井市、下田市、川根町、浜岡町、菊川町、三ヶ日町 ●問合せ／県情報政策室 ■054(221)3679



離職者、在職者向け職業訓練

《地区》訓練／職種(訓練期間)定員、会場、受付期間
《東部》◎問合せ／県立沼津技術専門学校(以下県立沼津校) ■0559(66)2011

【離職者訓練】●溶接(2/14～7/30、昼)年間30人、県立沼津校、随時 ●パソコン事務(1/31～3/23、昼)10人、東芝パソコンスクール(沼津市)、1/9まで ●パソコン事務(1/18～3/5、昼)20人、国際観光専門学校熱海校 1/10まで ●パソコン事務(2/14～3/27、昼2コース)各20人、富士情報ビジネス専門学校(富士市)、1/12まで

《西部》◎問合せ／県立浜松技能開発専門学校(以下県立浜松校) ■053(462)5602

【離職者訓練】●機械(2/6～7/17、昼)年間20人、県立浜松校、随時 ●パソコン事務(2/8～3/23、昼)20人、大原簿記専門学校浜松校 1/9～19 ●パソコン事務(2/1～3/23、昼)20人、国際観光専門学校浜松校 1/9～19

【在職者訓練】●職能協表計算検定3級(2/19～3/2、夜)15人、県立浜松校、随時

※雇用・能力開発機構静岡センターでも離職者対象の訓練を実施中(■054(253)5711)

子育てサークル リーダーの集い

サークルの運営のための講演や意見交換、遊び講座
●開催日時／1月25日(木)10時30分～15時30分
●会場／県女性総合センター「あざれあ」(静岡市)
●定員／200人(先着) ●申込み・問合せ／電話、ハガキ・FAXに住所、氏名、電話番号、FAX番号、サークル名・役職、託児・昼食の有無を明記 〒420-8601 県子育て支援室 ■054(221)2432 FAX 054(221)3279

少子化を考える地域討論会

●開催日・会場・定員・テーマ／2月10日(土) 清水テルサ(100人)「子育てに夢の持てる社会を目指して」 2月24日(土) 榛原町町民文化センター(60人)「地域ぐるみの子育て」 ●時間／13時30分～16時 ●締切／開催日の8日前 ●申込み・問合せ／電話、ハガキ・FAXに住所、氏名、年齢、電話番号、託児の有無を明記 〒420-8601 県政策推進室 ■054(221)3487 FAX 054(250)2384

21世紀長寿社会シンポジウム

生島ヒロジさん(アナウンサー)による基調講演とパネルディスカッション ●開催日時／2月17日(土)13時～16時 ●会場／ユーフォニア(静岡市) ●定員／400人 ●締切／1月31日(水) ●申込み・問合せ／ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記 〒420-0856 静岡市駿府町1-70 (財)しずおか健康長寿財団 ■054(253)4221

住まいづくり講演会

役者業の他に、住宅番組のリポーターとしても活躍の渡辺篤史さんが、建物と人間・文化・社会との関わりを情感たっぷりに語ります。 ●開催日時／2月8日(木)14時～15時30分 ●会場／しずぎんホールユーフォニア(静岡市) ●定員／450人(先着) ●申込み／電話、ハガキ・FAXに住所、氏名、電話番号、託児・手話の有無を明記 〒420-8601 県住まいづくり室 ■054(221)3084 FAX 054(221)3083

県立大学短期大学部特別講演会

●テーマ／「食べる機能の発達・衰退とその援助」
●開催日時／2月1日(木)15時～17時 ●定員／150人(先着) ●会場・問合せ／県立大学短期大学部 ■054(202)2610

ガイドヘルパー養成研修

外出時の介護等に必要知識や技能を習得 ◎受付期間／1月15日(月)～16日(火)10時～16時 ◎申込み・問合せ／FAXに希望コース、住所、氏名、年齢、職業、性別、電話番号、志望理由を明記 (福)天竜厚

生会 ■053(583)1123 FAX 053(583)2655

《重度視覚障害者研修課程》

●開催日／2月20日(火)・27日(火)、3月6日(火)・7日(水) ●時間／9時～17時 ●定員／20人(選考)
●費用／2,625円

《重度脳性まひ者等全身性障害者研修課程》

●開催日／1月23日(火)・30日(火)、2月6日(火)・13日(火) ●時間／9時～17時 ●定員／20人(選考) ●費用／3,150円

ここまでわかったお茶の機能性

お茶の機能として「アレルギー」、「肝機能」、「がん」に対する効果の最新研究成果の発表 ●会場／県女性総合センター「あざれあ」(静岡市) ●開催日時／1月16日(火)12時30分～16時30分 ●定員／380人(先着) ●申込み・問合せ／電話、FAX・Eメールに住所、氏名を明記 野菜・茶業試験場 ■0547(45)4830 FAX 0547(46)2169 Eメール marimy@tea.affrc.go.jp

グリーンツーリズム推進シンポジウム

●開催日時／1月25日(木)13時～17時 ●会場／グランシップ(静岡市) ●定員／300人(先着)
●申込み・問合せ／電話、FAX・Eメールに住所、氏名、電話番号を明記 県農山村振興室 ■054(221)3526 FAX 054(221)2449 Eメール nosanson@hq.pref.shizuoka.jp

ふじのくにハートフル ヒューマンフェスティバル

有森裕子さんの講演「よろこびを力に」、パネルディスカッションなど ※託児、手話対応可 ●開催日時／1月30日(火)13時～16時 ●会場／グランシップ(静岡市) ●定員／400人(先着) ●申込み・問合せ／往復ハガキに住所、氏名(参加者全員分)、電話番号、託児希望の有無を明記 〒420-8601 県人権啓発センター ■054(221)3330

募集

平成13年度県政モニター

●活動内容／アンケート調査、課題意見調査など(モニター活動は公開されます) ●対象／県内在住で県政に関心のある20歳以上の方(公務員、議員及び平成8年度以降の県政モニター経験者を除く)
●募集人数／110人程度 ●任期／4月から1年間 ●締切／2月9日(金) ●申込み・問合せ／ハガキ・封書・FAX・Eメールに応募動機と県政に対する意見・提言(200字程度)、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記 〒420-8601 県民のこえ室 ■054(221)2235 FAX 054(221)2419 Eメール koe@pref.shizuoka.jp

「IT講習会」講師

2月から開催する講習会の講師を募集(ホームページで登録) ●講習内容／パソコンの基本的な扱い方、ワープロ、電子メールの送受信、インターネットのホームページの検索等 ●対象／パソコン及びインターネットに詳しく、初心者指導することが出来る方(1クラス20人、2人の講師で約12時間程度)
●申込み・問合せ／住所、氏名、年齢、性別、電話番号、講習可能な市町村を明記 県情報政策室 ■054(221)2082
<http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-01/it/register.html>

SPAC 奇才・天才・異才 子ども大集合

歌、ダンス、楽器演奏や話芸、ものまね等の身体芸に個性的な才能をもった小学生を募集(3月10日から4月1日までの毎週土・日に静岡芸術劇場で発表) ※所定の申込み用紙あり ●定員／160人(選考)
●締切／1月31日(水) ●問合せ／(財)静岡県舞台芸術センター ■054(203)5730

平成13年度 県消費生活関連モニター

●業務・定員／消費生活モニター(100人程度)：消費生活に関する情報・意見の提出、アンケート調査(年6回程度)など 国民生活モニター(58人)：物価・購買動向についての調査報告(年8回程度)など
●任期／4月から1年間 ●締切／1月22日(月)
●申込み／ハガキ・FAXに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業、応募動機または消費生活上の関心

1月の広報番組

◎都合により番組の内容が変わることがあります。

<なるほど静岡◎(にじゅうまる)>

SBS静岡放送(土曜)10:00～10:15

*毎週手話がつきます。

13日 静岡県を歩こう!

～エンジョイ・ウォーキング～

20日 今、公共事業のこころを聞きたい

～住民参加～

27日 結婚・子育てに夢の持てる

静岡県を目指して

～少子化問題を考えよう～

特集番組 10:00～10:30

この指とまれ

(土)～東海道四〇〇年祭～

<さんさん静岡>

静岡第一テレビ(土曜)11:45～12:00

*毎週手話がつきます。

13日 アジアからの友だち

～アジアからの架け橋・

浜松市・湖西市～

20日 よっ!役者だね!

～雄踏町～

27日 江戸時代のあかりのもとで

～東海道四〇〇年祭・由比町～

<知ってナイト!静岡>

テレビ静岡(木曜)22:56～22:59

*毎週手話がつきます。

11日 24時間、がんばってます

～110番をもっと知ろう～

18日 献血に行こう!

～はたちの献血キャンペーン～

この指とまれ!

東海道四〇〇年祭

～駿州の巻～

<ねっとわあく静岡>

静岡朝日テレビ(月～金曜)6:55～6:59

9日(火) 家庭での介護応援

します

10日(水) かけこみ110番の家

16日(火) 県立美術館の

サービスメニュー

17日(水) 災害救助犬を

知っていますか?

自然と遊ぼう

31日(水) 自然を学ぼう

～県民の森は銀世界～

*毎週月曜日はお知らせです。

☆ こんには県庁です
SBSラジオ 月～金曜 9:00～9:10
毎週火曜は「石川知事のラジオトーク」

☆ しずおかデイリーメッセージ
K・MIX 月～金曜 17:20～17:25
土曜 8:55～9:00

絹の魅力を引き出す巧みの技

平松市朗さん(41)
浜松市

このひと

県指定郷土工芸品の「ざざんざん織」は、昭和4年に、浜松市の平松美さんが手織りにこだわって創作した織物です。その技術を受け継ぐ4代目の平松市朗さんに、お話を伺いました。



平 松さんは、最初コンピュータ関係の仕事をしていたのですが、25歳のとき周囲の勧めもあって家業のざざんざん織を始めました。

ざざんざん織に使う糸は、ところどころ太さの違う玉糸という絹糸を数十本より合わせて作ります。「太さにムラがある糸を使っても、均質に織り上げるのが苦心のしどころ」と平松さん。普通の絹糸より



浜松市内に「ざざんざの松」と呼ばれる松がありました。この松にちなんで名付けられました。

り20倍も太い糸で織られているので、一見固そうに見えるですが、触るとふっくらとしていて驚くほどしなやかです。また、糸を染めるのに、あかねや山桃など自然の素材を使っているのも、ざざんざん織の特徴です。「全く同じものは2度とできません。手作りですからね。」

昔ながらの反物や和装小物はもちろん、ネクタイやマフラーなども人気とのこと。また、平松さんは、パソコンを使ってデザインした、壁掛けのタペストリーや織り絵などのインテリアも手掛けています。

糸をよる、染める、そして織り上げる。素材から完成品まで一貫して手掛けるざざんざん織。完成までに2、3週間かかるそうです。「マフラーなど、丸めてコートのポケットに入れても、しわにならずに、壁掛けのタペストリーや織り絵などのインテリアも手掛けています。」

伝統工芸の中に現代感覚を取り入れている平松さんの手から今後どのような作品が生み出されるのか、楽しみです。

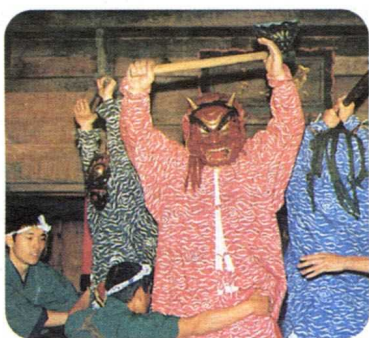
出かけてみませんか
県内各地のお正月行事

お正月は、各地でさまざまな伝統行事が行われます。何世紀にもわたる祖先の生活の知恵や祈りが込められている伝統行事。ふるさとの良さや地域で守り育まれてきた伝統を、今世紀にも確実に受け継いでいきたいですね。



土肥町 新春餅投げ大会

土肥町に昔から伝わる豊漁を祈願する「乗りぞめ式」の故事にちなんだものです。場所は世界一の大きさの花時計の前。大漁旗で飾られた千石船から紅白の福餅がまかれます。千客万来や観光客の無病息災などを祈念します。
日時 1月2日 10時頃
場所 土肥町松原公園



寺野ひよんどり

火踊りが語源といわれる豊作を祈願する伝統芸能。寺野ひよんどりは鬼の舞が見どころ。川名ひよんどりでは、薬師堂に松明を献上する一行を、別の一行が阻止するもみ合いが見どころです。
日時 1月3日 14時頃
場所 引佐町河川・宝蔵寺観音堂
日時 1月4日 18時頃
場所 引佐町川名・福蔵寺薬師堂



懐山のおくなくいは、翁、女郎、松かげ等、白い顔料が塗られた特徴的な面が使用されます。その年の安全、五穀豊稔、子孫繁栄などを祈る三ツ舞や鬼の舞、駒の舞など20余の舞が上演されます。
日時 1月3日 14時頃
場所 天竜市懐山・泰蔵院



東伊豆町 雛のつるし飾りまつり

東伊豆町稲取に江戸時代から伝わる全国でも珍しい風習です。雛祭りのとき、雛段の両脇に手作りの人形をつるし、子どもの幸せを祈ります。一針一針願いを込めて作られたかわいい雛を見る心が温まります。特別会場「雛の館」や稲取温泉の旅館、商店、飲食店など約150カ所に飾られます。
期日 1月20日～3月31日
場所 東伊豆町稲取
問い合わせ 稲取温泉旅館協同組合 0557(95)2901



丸子のとろろ汁は芭蕉の句でも有名。丸子の赤目ヶ谷町内会では、学問の神様起樹天満宮の例祭に合わせ、とろろ汁800食を無料でふるまいます。その昔、東海道を行く旅人たちが食べて力をつけたというとろろ汁を召し上がれ。
日時 1月28日 9時30分
場所 静岡市丸子・起樹天満宮

静岡市 赤目ヶ谷とろろ祭り

SHIZUOKA ものしりクイズ

日本一高い山は富士山。では、水産資源の宝庫でもある日本一深い海は？

① 東京湾
② 駿河湾
③ 伊勢湾

正解者の中から、40人の方に、焼津水産会の協力による「黒潮味つくし」(焼津の水産加工品詰め合わせセット)と静岡県温室農業協同組合「メロックス静岡」の協力による温室メロンをセットにしてお送りします。

応募方法
応募先/〒420-8601 静岡中央郵便局 私書箱1号 県広報室「県民だよりクイズ係」 応募方法/答えと住所、氏名、年齢(学年)、職業、電話番号を明記○はがき ○インターネットEメール (quiz@hq.pref.shizuoka.jp)
応募期限/1月10日(水) 必着
今月号の感想や県政へのご意見、ご要望、身近な話題などをお書き添えください。

クイズのヒント・ものしりメモと前月号の当選者は6面にあります

編集室から

今月号では、県民の皆様が思い描く21世紀の静岡県の姿や、新たな世紀に静岡県が進む方向について紹介しました。ふるさと静岡県に寄せた熱い想いをありがとうございました。編集スタッフ一同、気持ちも新たに、県政情報や地域の話題を、分かりやすく楽しくお届けしていきます。

皆様と県とのかけ橋 県民だよりをよろしくお願いたします。

みんなの広場

◆町内の防災訓練に参加してきました。いざという時にどこまでできるかわかりませんが、体験しておくことは良いことだと思えました。また、トリアージタグの事ははじめて知りました。

(浜松市 鈴木美智子さん)

◆県民だよりが入ってくる、1カ月の始まりと感じます。早く思う時もあるし、長く感じる時もあります。今は7カ月の娘の子育て中なので、自由になる時間が少なく、テレビの情報、ニュースは見逃してしまっていることが多いので、県民だよりが楽しみです。自分の住んでいる地域以外の情報も豊富だし、身近な話題も知らないことがあったり、新しい発見ができます。これからもいろいろな話題を提供して下さい!!

(清水市 稲葉夏子さん)

◆20世紀を振り返って僕にとって一番印象深い事は、やっぱりサッカー王国静岡という事です。Jリーグで活躍している選手もいっぱいいてとても自慢なことだと思います。(浜岡町 松下まことさん 中学1年生 Eメールで)

◆多くの人が待ち望んでいるがんセンター!。開院の日が待ち遠しいです。大勢のがんで苦しんでいる人たちが早く助けをうけてほしいです。(南町 打木みささん)

◆12月号の中で浅茅さんが静岡の「おいしい水」のことを言われていましたが、県外、特に大都市で水の「味」は実感します。県内の人たちに「味」としていただく、水の大切さ、環境の大切さを伝える紙面になる事を望みます。そして、お茶の味を再発見していただき大勢の人に味わってほしい、健康にしたい。(静岡市 中西健司さん)

◆静岡県に来て、はや25年。来た当時は、長い廊下で結ばれた新幹線の駅と在来線の駅、駅前も大きく変わって遠鉄電車の線路の跡も、今はとうとうわからなくなっていました。100年の年表を見て、懐かしく思い出し、そしてその頃の風俗や街角、広告などをあらためて見たい気持ちになりました。

(浜松市 唐木義典さん Eメールで)